

ISAC

アイドリングストップ オートキャンセル装置

本機の使い方

- お車のアイドリングストップ機能を
エンジン始動後5秒後に、自動でOFFにします。
- 純正アイドリングストップOFFスイッチを5秒間押すことで、
本機の機能を無効にする事ができます。
次回エンジン始動後は、機能無効状態になり、
再度アイドリングストップOFFスイッチを
5秒間押すことでも本機の機能が有効になります。
※本機能はエンジンを始動してから10秒経過後、設定が可能になります。

車両側接続線の確認について

○ IG線の確認

車両エンジンスイッチをON（またはONモード）にした場合に電圧が12V
かかっているかを確認してください。
この時、車両のライトが点灯していないか必ず確認してください。
スイッチを押しても安定して電圧が12Vかかっているか確認してください。
エンジンをOFFした時電圧が0Vになるか確認してください。

○ GND線の確認

車両のアース部分と、GND線の抵抗が0Ωになっているか確認してください。

○ IG線とGND線の再確認

IG線にテスターのプラス側、GND線にテスターのマイナス側を接続して
車両エンジンスイッチを入れた場合、電圧が12Vかかっているか確認してください。

○ 信号線接続先の確認

※車両によって信号線の種類が異なります。

スイッチを押している間、電圧が変化する線があります。

・プラスコントロールの場合

スイッチを押していない状態で0V。
スイッチを押している間電圧が12Vになる線がある場合は、**プラスコントロール**
なので **橙線** を接続します。

・マイナスコントロールの場合

スイッチを押していない状態で12V。
スイッチを押している間電圧が0Vになる線がある場合は、**マイナスコントロール**
なので **緑線** を接続します。

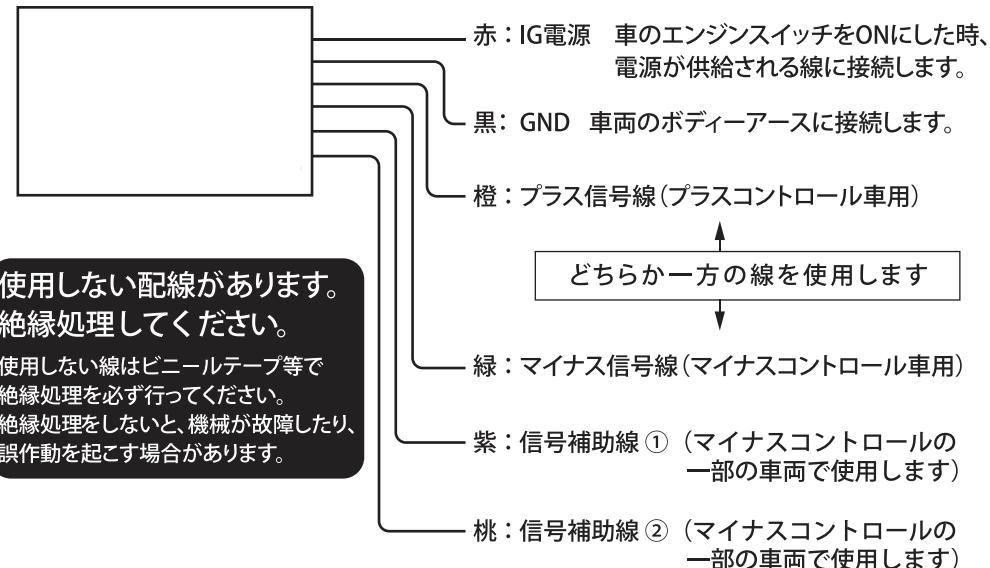
・マイナスコントロール（特殊）の場合

スイッチを押していない状態で2~3V。
スイッチを押している間電圧が0Vになる線がある場合は、**マイナスコントロール（特殊）**
の為、その配線を切断し、スイッチ側と車体側に分けます。
スイッチ側には **緑線と紫線** を接続します。
車体側には **桃線** を接続します。

取付けに必要な工具

- プラスドライバー
- テスター（電圧・抵抗を計れる物）
- プライヤー（ペンチ）
- ビニールテープ
- ニッパー（一部車種で必要になります）

配線方法について



本機の動作確認について

○ 本機が故障しているかを確認する方法です。

・ 橙線の動作確認

テスターのマイナス側をバッテリーのマイナス端子に接続する。
テスターのプラス側を橙線に接続しテスターが1電圧（12V）を測定できる状態にする。
赤線をバッテリーのプラス端子黒線をバッテリーのマイナス端子に接続すると
5秒後に、約0.5秒12Vが流れます。

・ 緑線の動作確認

テスターのマイナス側をバッテリーのマイナス端子に接続する。
テスターのプラス側を緑線に接続しテスターが抵抗を測定できる状態で、
赤線をバッテリーのプラス端子黒線をバッテリーのマイナス端子に接続すると
5秒後に約0.5秒抵抗が0Ωになります。

製品保証書

保証期間 ご購入日より1年間

ご購入日

年

月

日

当保証書を、ご購入日とご購入店を証明できる
レシート又は領収書などと共に大切に保管してください。

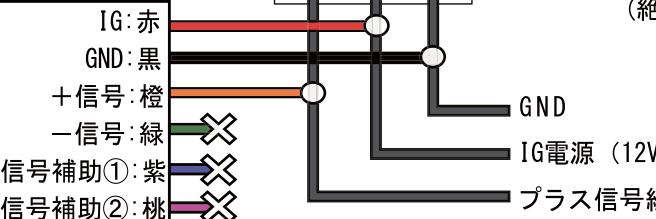
無料保証規定

- 1、正常な使用状態で故障した場合には保証期間内において無料修理いたします。
- 2、ご購入日、ご購入店を証明できるレシート又は、領収書、明細書等がない場合、有償修理となります。
- 3、取り付け、取り外しに掛る費用、または、その他の商品代金以外の費用については保証外となります。
- 4、新品交換の際、同一製品が生産終了等で交換不可能な場合は、同等機種の製品に交換させて頂く場合もございます。
- 5、商品取り付け後は、いかなる場合においても返金等、商品交換以外の対応は致しかねます。
- 6、保証期間内でも、お客様のご使用方法や、取り付け方法の誤り、及び不当な修理や改造による故障・損傷、火災や塗装、地震等その他天災地変、公害等による故障・損傷。弊社設計時想定外での使用による故障・損傷。などが、弊社点検において明らかな場合は有償修理となります。
- 7、本保証書を紛失された場合は、有償修理となります。
- 8、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

基本配線図

プラスコントロール

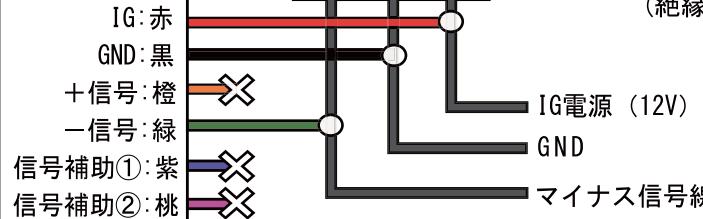
本体



※アイドリングストップSWが付いている配線は
使用しません
(絶縁処理をお願いします)

マイナスコントロール

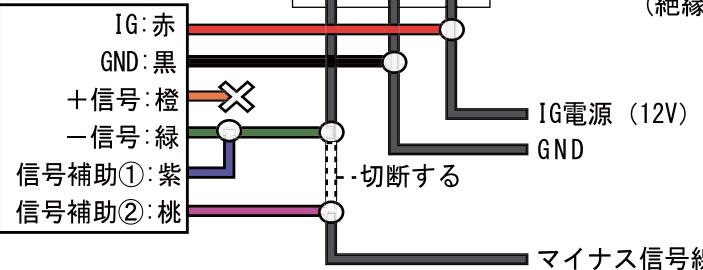
本体



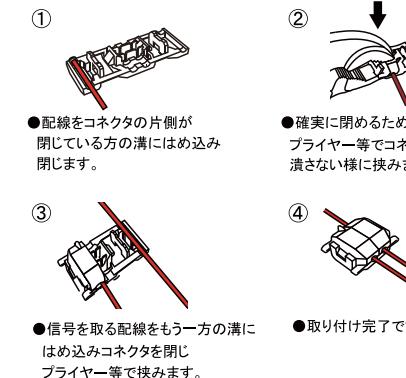
※アイドリングストップSWが付いている配線は
使用しません
(絶縁処理をお願いします)

マイナスコントロール（特殊）

本体



1.純正配線を分岐させる場合は、
ワンタッチコネクタを使用します。



2.配線を切斷しそれぞれ
接続する場合に圧接形中継コネクタを
使用します。
※マイナスコントロール（特殊）の場合のみ使用します。

